

# 感染症発生状況

平成30年4月25日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

平成30年4月16日（月）～4月20日（金）の定点における発生状況をお知らせします。  
定点23園の対象人数（定員）は2,716名です。

この週の延べ欠席者数 690名

1日あたりの延べ欠席者数 138名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数 93名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

症状では 熱（297名）、咳・鼻水（90名）、下痢・腹痛（55名）、吐気・嘔吐（35名）

疾病ごと インフルエンザ（74名）、胃腸炎（その他34名）、気管支炎・肺炎（RSウイルス9名、その他4名）、溶連菌感染症（12名）

インフルエンザは最盛期の1/4程度まで減りましたが、依然として油断が出来ません。これにからむ肺炎、脳症は少ないながらも油断が出来ません。

胃腸炎、溶連菌感染症が流行し始めています。ロタウイルス、ノロウイルスの予防のために、手洗い、食事に注意してください。リンゴ病も流行しています。

## 【症状別の発生状況】

インフルエンザ 厨川、河北、河南地域で減少。玉山、都南、盛南地域で増加しました。

胃腸炎 厨川、都南地域で減少。河北、河南、盛南地域で増加しました。

気管支炎・肺炎 河北地域で減少。厨川、河南、都南地域で増加しました。

溶連菌感染症 盛南地域で減少。厨川、河北、都南地域で増加しました。

## 【県の状況（4/9～4/15）】

感染性胃腸炎は、盛岡市の小学校及び県央地区の保育園でノロウイルスによる集団感染事例が発生しました。例年、冬の流行が一時的におさまっても春にかけて報告数が増加するので、集団で生活する施設での感染予防対策の再確認が必要です。

インフルエンザは、前週とほぼ同数の報告がありました。新学期に入り、学校等閉鎖措置の報告数が増えています。前週よりも増加している地区もあり、盛岡市では注意報値（定点当たり患者数10人）を超えています。予防には手洗いの徹底と咳エチケットが重要です。

伝染性紅斑は、宮古地区でさらに患者が増加し3週続けて警報値（同2人）を超えました。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会  
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤル）ファックス 652-3424】